

第2学年 国語科学習指導案

1、単元名 どうぶつのひみつをしらべよう

教材名「ビーバーの大工事」(東京書籍)

2、単元の目標

- 動物について書かれた本に興味をもって読もうとする。(国語への関心・意欲・態度)
- 順序に気をつけて、動物の行動や体のつくり、その理由を読み取る。(読むこと)
- ◎ 動物について書かれた本を読み、読み取ったことをもとにクイズをつくることができる。(読むこと)【学校図書館活用】
- 文の中における主語と述語の関係に気づくことができる。

(言語についての知識・理解・技能)

3、情報活用能力とのかかわり

- 「大田市小・中学校 情報活用能力指導体系表」における【**抜き書きの仕方**】の能力をより深める学習である。

4、単元設定

・ 教材について

本単元は、学習指導要領第1学年及び2学年の以下の領域の内容を受けて設定されている。

C 読むこと

- (1) イ 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと。
- エ 文章の中の大事な言葉や文を書き抜くこと。
- カ 楽しんだり知識を得たりするために、本や文章を選んで読むこと。
- (2) ウ 事物の仕組みなどについて説明した本や文章を読むこと。

本教材は、ビーバーの体の特徴やダム作りについて、書かれている説明文である。

本文は、木を切って川へ運ぶビーバー、ダム作りをするビーバー、湖の中に巣を作るビーバーの知恵の、3つの文章のまとまりから成り、分かりやすい構成になっている。また、ビーバーのダム作りや巣作りについて、行動や様子が順序よく書かれていて、順序に気をつけながら正しく読み取っていくのに適している。文章中には、具体的な数量を表した言葉や、「まるで~のようです」のような比喩表現、「ガリガリ」「ドシーン」のような擬音語や「ぐいぐい」「ずるずる」のような擬態語のほか、具体的な数値を効果的に使い、分かりやすく書かれている。また、写真や挿絵も添えられており、それらを文章と対応させながら見ることにより、具体的にイメージできるようになっている。

児童にとって、ビーバーは名前を聞いたことはあっても、その生態を詳しく知っているとは言えない動物であるが、文中の重要語句や表現に着目し気を付けて読むことによって、ビーバーの行動や体の仕組み等を詳しく知り、動物の秘密に興味・関心をもつと思われる。そこから、さらに「もっと知りたい」「くわしく調べてみたい」「他の動物についても調べてみたい」など、読書意欲の喚起へとつながると考える。

この時期の児童は、科学的な読み物に対する関心が高い。教材文を読んだり、動物について書かれた図書を読んだりすることを通して多くの情報を得、知的好奇心が満たされる喜びを感じることができるだろう。多く

の情報を集め、その中から、必要な情報を選択する力の基礎を養うことをめざし、本単元を設定した。

- ・ 児童について
略

- ・ 指導について

指導にあたっては、始めにどうぶつクイズ大会までの一連の流れを知らせ、学習の見通しを持たせる。

教材文「ビーバーの大工事」では、ビーバーの巣作りのひみつを作業順序と、道具としての体のつくりについて対応させながら、まとまりごとに読み取っていく。そのために、音読を繰り返すこと、写真や挿絵を本文と結び付けて読ませること、自分の言葉で説明したり動作化を通して言葉の意味を考えたりすることで、ビーバーの能力と知恵をしっかり理解させていきたい。こうして、教材文をしっかり読み取ることを通して、他の動物についても調べてみようという意欲につなげたい。

教材文の学習後は、他の動物について書かれた本を読み、「どうぶつのひみつ」クイズを作らせていく。

読み取る際には、付箋を使って抜き書きをし、読み取らせる手立てとしたい。読み取ったことは、児童の興味・関心が高く、読書意欲の喚起に役立つクイズ形式にして交流させたい。クイズに答えるときには、本から必要な事柄を見つけ、大事なところだけを書き抜く力を高めたい。

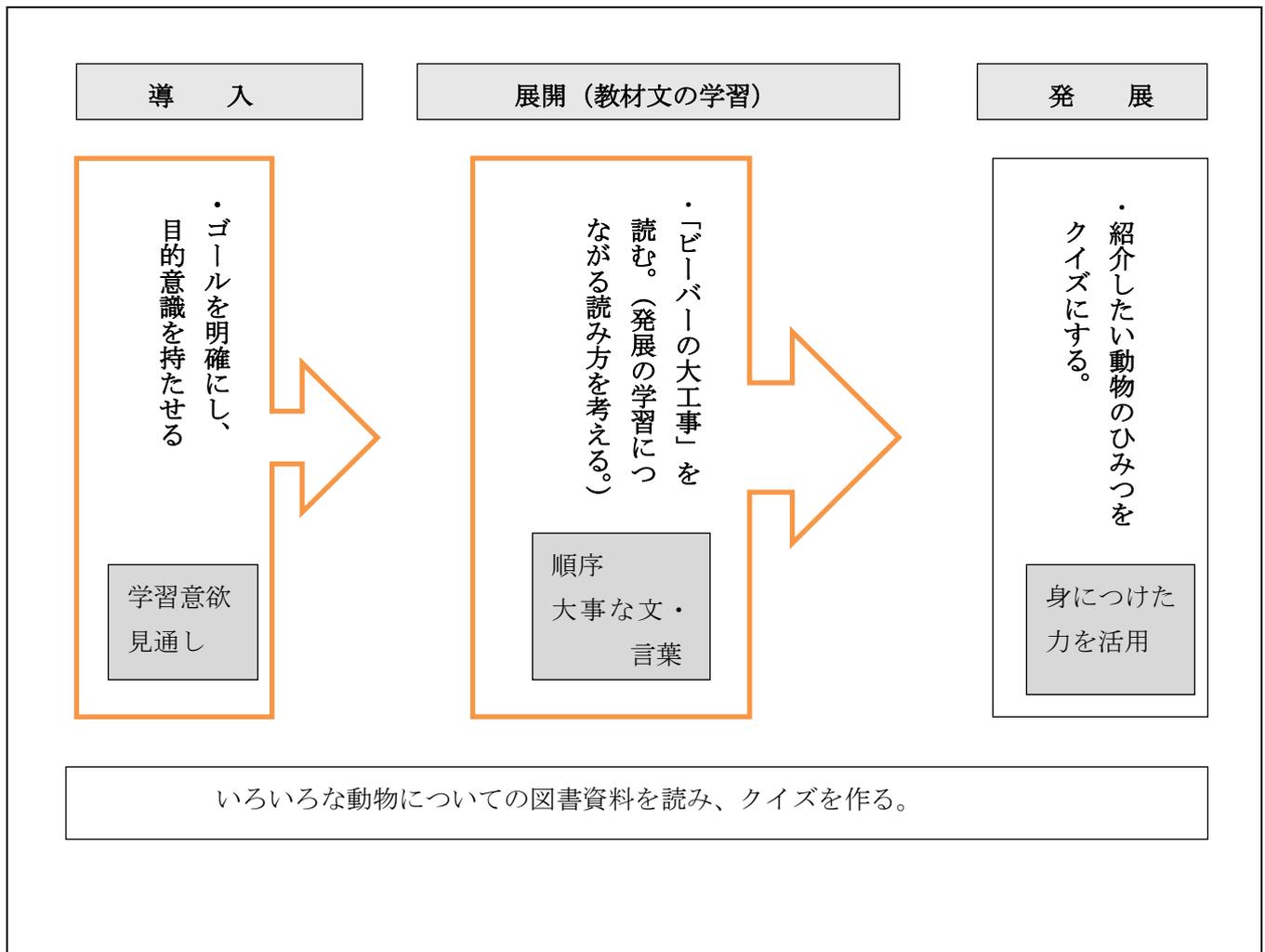
本時は、教材文から図書資料へ移る前のつなぐ時間である。本学級は読み取りの個人差が大きいので、いきなり、図書資料によるクイズ大会を行う前に、同一資料を使って全員で「本を選ぶこと」「必要なところを抜き書きすること」の練習を行う時間として設ける。調べる学習の導入として、本の見方や情報の探し方をデモンストレーションするような形で紹介していく。このつなぎの時間によって、教材文以外の図書資料を使って一人ひとりが自信をもってクイズ大会にのぞめるようにしたい。授業の始めは、子どもたちに馴染みのある「ゾウ」の本から教師がクイズを出す。1問目は、動物の体について問うクイズで、2問目は、理由を問うクイズとし、2パターン用意する。2問目の方が抜き書きが難しくなると思われるので、個別にみていきたい。授業の後半では、昨年度の二年生からのクイズを提示し、ペアで答える練習を行う。解答用紙には、必ず、本の題名やページを記入するようにし、本に親しむとともに、情報をを見つけ、抜き書く力をつけさせたい。扱うクイズや図書資料も児童が興味をもって取り組めるものとし、「自分でもこんなことを調べてみたい。」という思いを持つようにしたい。

5、単元の指導計画及び評価計画（計16時間）

| 学習 課程 | 時間 | 学習活動 | 評価基準と評価方法（ ） | 教師の支援 学校図書館との連携 |
|------------------|----|--|--|---|
| み つ け る | 1 | ・ビーバーについて知っていることを話し合う。 ・教材文を通読し、初発の感想を書く。 | 関 ビーバーがどのような動物か興味をもっている。(観察) 書 初発の感想を書いている。 (ワークシート) | ・初発の感想は、「初めて知ったこと」「不思議だと思ったこと」の観点を示して書かせる・ |
| | 2 | ・初発の感想を交流し、学習の見通しをもつ。 | 関 友だちの感想をしっかりと聞いている。(聞く態度) 関 これからの学習に意欲をもとうとしている。(発言) | ・児童に学習の見通しをもたせるため、初発の感想をもとに、学習スケジュールを立てておく。 |

| | | | | |
|-------------|--------|--|--|---|
| | | | | |
| つ か む | 3 | ・第1段落～第5段落を読んで、ビーバーが木をかじって倒す様子を読み取る。 | 読 叙述に沿って、ビーバーが木をかじって倒す様子を読み取っている。 (ワークシート、発言) | ・ガリガリ、ドシーン、ぐいぐいと、などの表現に着目させどのような様子なのか、具体的に考えさせる。 |
| | 4 | ・第6段落～第9段落を読んで、切り倒した木を運んで泳いでいくビーバーの様子を読み取る。 | 読 叙述に沿って、ビーバーが切り倒した木を運んで泳いでいく様子を読み取っている。 (ワークシート、発言) | ・ビーバーがしていることを、写真と対比させながら理解させる。 ・ドシーン、ずるずると、ぐいぐいと、などの表現に着目させる。 |
| | 5 | ・第10段落～第15段落を読んで、ビーバーがダムを作る様子を読み取る。 | 読 叙述に沿って、ビーバーがどのようにダムを作るのかを読み取っている。 (ワークシート、発言) | ・ダム作りの順番を図や絵に表しながら確かめる。 ・ダムの大きさを実感させるように、児童に身近なもので大きさを例える。 |
| | 6 | ・第16段落～第20段落を読んで、ダムを作るのは、安全な巣を作るためだということを読み取る。 | 読 巣作りの様子や巣の仕組みを読み取り、ダムを作るのは、安全な巣を作るためだということを読み取っている。 (ワークシート、発言) | ・ダムと巣の関係を絵や図に表しながら、書かれていることを確かめる。 ・自分や家族の命を守るために、一生懸命ダムを作っているビーバーに気づかせる。 |
| | 7 8 | ・読み取ったことをまとめる。 | 読 書 教材文から読み取ったことについて振り返り、感想やもっと知りたいと思ったことなどを文章に書いている。 (ノート) | ・どこに何が書いてあったかを教科書のてびきに示した観点を参考にしながら振り返らせる。 |
| | 9 | ・動物の本を読み、興味・関心を高める。 | 関 動物の本に興味をもって読んでいます。 (観察) | ・ブックトーク ・前時に考えたビーバーについてももっと知りたいと思ったことを想起させ、ほかの動物についても同じように興味を広げさせる。 ・教室に、動物の本コーナーを設置する。 |

| | | | | |
|-------------|----------|---|---|--|
| い か す | 10 | <p>「どうぶつのひみつ」クイズにちょうせんする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゾウの本からひみつをみつける。 ・去年の2年生のクイズにこたえる。 | <p>読同一の本を読み、ゾウのひみつを読み取る。 (ワークシート)</p> <p>読必要な本を選ぶ。 (観察、選書、クイズカード)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・学校司書とのTT ・答えになる部分に付箋紙を貼らせる。 ・教材文以外の本の問題なので、「本の探し方」「大事な言葉の見つけ方」「カードへの書き方」「出典」を押さえる。 |
| | 11 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分が決めた動物のことが書いてある本を読み、分かったことを書き出す。 | <p>読クイズを作るための材料として調べたことを書き出している。 (ワークシート)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・学校司書とのTT ・あとで、クイズを作るときに確認することができるように付箋紙を貼ったり、書名とページをメモしたりさせておく。 ・内容をすべて拾うのではなく、興味・関心をもった情報を集めていくようにさせる。 |
| | 12 13 | <ul style="list-style-type: none"> ・「どうぶつのひみつ」クイズを作成する。 | <p>書集めた情報をもとにクイズの問題と答えを考えて、分かりやすく書いている。 (クイズカード、解答用紙)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・学校司書とのTT ・クイズの問題が分かりやすいかどうか声かけや個別指導を行う。 |
| | 14 15 | <p>「どうぶつのひみつ」クイズ大会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だち同士でクイズを交換して答え合う。 ・感想を発表する。 | <p>読正解が書かれている本を探し、答えを正しく読み取っている。 (解答用紙)</p> <p>書書いたクイズや感想を読み合い、感想を伝え合っている。 (観察)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・学校司書とのTT ・本の叙述に沿って答えているか、確認する。 ・答えが見つかりにくい児童には寄り添い、一緒に本を読んだり探したりする。 |
| | 16 | <ul style="list-style-type: none"> ・「どうぶつのひみつ」クイズ集を作る。 ・学習を振り返り、感想を話し合う。 | <p>関クイズ集作りに意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>関学習を振り返り、これからの学習に生かそうとしている。 (観察、発言)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・表紙と裏表紙に、参照した本の名前、選んだ動物の絵など入れる。 ・クイズ集を展示する。 |



5、本時の学習

(1) 目標

どうぶつのひみつを読み取ることができる。

(読むこと)

(2)

| 学習活動 | ○教師の支援 ◆学校司書の支援 | 評価 |
|---|--|--|
| 1、本時の学習課題を知る。 どうぶつのひみつクイズにち ようせんしよう 2、先生からのクイズに答えよ う ゾウのひみつをしらべよう 読み取る視点をもつ。 ① ゾウは、どんな大きさの うんちをするでしょう。 ② ゾウが体にどろをつける のは、どうしてでしょ う。 | ○児童が興味をもちそうなクイズを最初 に取り上げ、楽しい雰囲気作りをする。 ○調べて分かったときの驚きをより高め るために、調べる前に予想をもたせる。 ○付箋は、1つの事柄で1枚、書いてある ところの近くに貼る。 ○理由を文型（・・ためです）にあわせて 抜き書きさせる。 ○小さな字にも、情報が書いてあることを 確認する。 | ・意欲的に読もうとしている。 (観察) ・ゾウのうんちの大きさを読み取 っている。 (付箋、ワークシート) ・ゾウが体に泥をつける理由を読 み取っている。 (付箋、ワークシート) |

| | | |
|---|---|--|
| <p>3、去年の2年生からのクイズに答えよう。 ○ライオンのしたがざらざらなのはなぜ? など4問から</p> <p>4、本時のまとめをする。 ・振り返りカードを書く。 ・感想を発表する。</p> | <p>○クイズのやり方を説明し、やり方が分かるように提示する。 ◆カードには、本の名前を書くことを知らせる。 ○答えが分からないときは、ヒントカードにある出典やページを見て探してもよいことを知らせる。 ○◆答えになる部分を正しく読み取っているか、個別に支援する。 ○またやってみたいという思いを、次時の学習につなげるようにする。 ○本から、今まで知らなかった情報を得たことを意識づける。</p> | <p>・どうぶつクイズにこたえるために本を読み、必要な情報を正しく読み取ることができる。 (観察、カード)</p> <p>・ペアで協力して活動している。 (観察)</p> <p>・振り返りをして、次の活動への意欲をもっている。 (発言、振り返りカード)</p> |
|---|---|--|

(3) 評価

| | 十分満足できると判断される児童の姿 | おおむね満足できると判断される児童の姿 | 支援を要する児童への指導の手立て |
|----------------------|---|---|---|
| どうぶつのひみつをしらべることができる。 | クイズの正答が書かれている本から答えの部分を正しく読み取り、分かりやすく答えを書いている。 | クイズの正答が書かれている本から答えの部分を正しく読み取り、その部分を書き写している。 | 一緒に本を読んで答えの部分を探す。 答えを分かりやすく書くために大事な言葉などを問いかける。 |

(4) 視点

- 同一の教材で練習をしたことは、抜き書きの力をつけるのに有効であったか。
- 付箋は、クイズの答えを探し、読み取ろうとするのに有効であったか。